

千刈狸の呟き

新型コロナの流行が終息を見通せない中、Withコロナ、の日常生活とやらが、狸穴にも押し寄せてきている。当方の生活で、以前と比べて最も変化したのは、飲み会の著しい減少であろう。とにかく、飲み会と名の付くものは、ことごとく自粛で、ほとんど飲み屋には行かなくなった。たまには浮世の憂さ晴らしでもしたいところだが、それすらもままならない。隠れて飲み屋に行ってPCR陽性ともなれば、つるし上げを食らってしまう。危険も顧みず、献身的な狸もいる中、ちょっと一杯のつもりで、余計な仕事を増やしてしまうのは、バツが悪い。今は過剰な自粛で身を縮こまらせるしかないらしい。

学会と称する、狸の寄り合いも、ことごとく中止か、オンライン開催と称する、画面越しの一方的対話となってしまふ。観光がてらの学会に行けなくなり、専門医と称する、役に立たない肩書を維持するために、コンテンツと称する、怪しいビデオを観ないといけな。夜中に、酒を片手に、一人ビデオを観ているなんて、事情を知らない家人が見たら、あらぬ誤解を生じそうだ。

暗い話題が多い中、巷に明るい話題をもたらしているのは、映画で快進撃を続けている『鬼滅の刃』であろう。アナログ狸の狸穴を訪れる子狸たちも、かなり小さい子までポスターの鬼滅の刃のキャラクターをみて、禰豆子だ、炭治郎だ、

～ダンス With コロナ?～ アナログ狸

と騒いでいる。アナログ狸も、うちの子狸がコロナ巣ごもりしている間に、アニメと一緒に全話見て、それでは足りずに、単行本は全巻読破し、週間ジャンプの最終話まで読んでしまった。映画も観たいところだが、もともと混雑が嫌いで、映画館はピークが過ぎて観客がほとんど来ない状態でしか入らない、という性質なので、まだ観ていない。

子狸のお楽しみの催しまで、オンライン開催で、ZOOMやらいう、怪しいソフトを使って、テレビ会議よろしく、コンピューター上で双方向通信するのだが、このZOOMというやつが厄介だ。ただでさえ不安定なのだが、通信が滞るとすぐにかたまってしまふ。アナログ狸の狸無線通信はWiFi-6のメッシュという、無駄に超最先端の装備なのだが、カミさん狸が部屋干しのために、金属製の洗濯干しに触れると、電波がアースされて、通信不良になる。他の機械では通信不良にならないので、子狸の使用しているノートパソコンがWiFi-5しか使えないのが、問題なのであろう。WiFi-6は大型の機械しかないのではやくノートパソコンに挿せる小型の機械ができないものだろうか？

With コロナの新常識とやはらは、あまりに潤いがなく、不便極まりない。狸穴を飛び出して、腹鼓でも打ちながら、満月の夜に踊り狂う日はいつ来るのやら。